

PRMIA.8010.v2024-02-16.q88

試験コード:	8010
試験名称:	Operational Risk Manager (ORM) Exam
認定資格:	PRMIA
無料問題数:	88
バージョン:	v2024-02-16
アクセス数:	995
ページビュー数:	880
https://www.jpnpdf.com/PRMIA.8010.v2024-02-16.q88-mondaishu.html	

最新問題: 1

EVT を使用して損失分布のテールをモデル化しようとするリスク アナリストは、利用可能なデータセットをデータ ブロックに分割し、考慮するデータ ポイントとして各ブロックの最大値を選択します。

リスクアナリストはどのアプローチを使用していますか？

- A. ブロックマキシマアプローチ
- B. しきい値を超えるピークのアプローチ
- C. 予想損失アプローチ
- D. フーリエ変換

Answer: A (メッセージを残す)

説明

リスクアナリストはブロック最大値アプローチを使用しています。結果として得られるデータ ポイントは、GEV 分布に適合するために使用されます。

予想不足額とは、指定されたしきい値を超える予想損失を指します。しきい値を超えるピークのアプローチは、ブロック最大値アプローチの代替アプローチであり、しきい値を超える超過を考慮する必要があります。フーリエ変換はこの文脈では関係がなく、意味のないオプションです。

最新問題: 2

次の記述のうち正しいものはどれですか:

- I. 信用活動は通常、より長い期間にわたるため、市場リスクの期間はより短くなりますが、Credit VaR では 1 年の期間を想定することがよくあります。
- II. 銀行口座の信用損失は、デフォルトのみのモードではなく、時価評価モードに基づいて評価される必要があります。
- III. 金融機関の高い信用格付けを維持することが目的の場合、信用資本の計算に使用される信頼レベルは高くなります。
- IV. 市場が流動的で自己ポジションのために保有されている証券の信用資本の計算は、ポジションを市場にマークすることに基づく必要があります。

- A. I および III
- B. I、III、IV

C. I および II

D. II および III

Answer: B (メッセージを残す)

説明

クレジット VaR の計算では 1 年間の期間が使用されることが多いため、記述 I は正しいです。これは主に、貸倒審査や借り手の会計サイクルなど、信用関連の活動に関するサイクルが 1 年続くためです。

ステートメント II は誤りです。信用リスクに関する損失評価を行う方法は 2 つあります。

デフォルトモードでは、損失はデフォルトに関してのみ考慮され、借り手の信用度の低下（信用格付け推移マトリックスを通じて表現されることが多い）に関しては損失は認識されません。もう 1 つは時価評価モードで、デフォルトと信用力の両方による損失が考慮されます。デフォルトモードは、金融機関が融資を行っており、通常は満期までローンを帳簿上に保持する予定のローン帳簿に使用されます。時価取引モードは、満期まで保有されない、または取引目的のみに保有される取引有価証券に使用されます。

ステートメント III は正しいです。金融機関のデフォルトの可能性は低くならないため、信用格付けを維持するために使用される信頼区間、つまり損失の五分位数は非常に高くなる傾向があります。

前述の理由から、ステートメント IV も正しいです。

最新問題: 3

基礎となるビジネスユニットに経済資本を割り当てるために使用されるアプローチではないものは次のうちどれですか:

A. 単独の経済資本貢献

B. 限界経済資本の寄与

C. 固定比率の経済資本拠出

D. 増分経済資本貢献

Answer: C (メッセージを残す)

説明

選択肢「C」を除く他のすべては、基礎となるビジネスユニットに経済資本を割り当てるための有効なアプローチを表しています。「固定比率の経済資本拠出」などというものは存在しない

最新問題: 4

それぞれの価値が 100 万ドルで、今後 1 年間のデフォルトの確率がそれぞれ 1% である 2 つの債券のポートフォリオの 1 年間の 99% 信用 VaR を計算します。回収率がゼロであり、2 つの債券のデフォルトは互いに無相関であると仮定します。

A. 1980000

B. 0

C. 980000

D. 20000

Answer: C (メッセージを残す)

説明

この質問では、債券の信用 VaR の計算が必要です。実際の試験では、質問が「信用」VaR を参照していない可能性があることに注意してください。ただし、それは文脈から推測できます。つまり、債務不履行の確率が提供されているため、推測できるのは、クレジット VaR を要求します。（債券の価値に影響を与える金利の変化によって引き起こされる市場リスク VaR との違いに注意してください。その計算については他にも質問があります）。

Credit VaR = 期待値 - 選択したパーセンタイル (つまり、信頼水準) での最悪の場合のポートフォリオ値 したがって、将来のポートフォリオ値の分布がわかれば、必要なパーセンタイル (この場合は 99%) での値を見つけることができます。)、VaR はこの値とポートフォリオの期待値の差になります。

提供される重要な情報は、デフォルトが独立している、つまり相関していないということです。これは、関連する確率を乗算することで、債務不履行または生存の共同確率を簡単に求めることができることを意味します。

次のような結果が考えられます。

1. 両方の債券がデフォルトする: 確率 = $1\% * 1\% = 0.01\%$ 。ポートフォリオの価値 = 0 ドル (両方の債券がデフォルトし、回収がゼロのため)

2. 1 つの債券がデフォルトし、もう 1 つの債券が存続する: 確率 = $2 * 1\% * 99\% = 1.98\%$ 。ポートフォリオの価値 = 100 万ドル (1 つの債券が 100 万ドルの価値で存続し、デフォルトした債券の価値が 0 ドルであるため)。(これが起こる可能性には 2 つの方法があることに注意してください。つまり、債券 1 がデフォルトし、債券 2 が存続する場合と、債券 1 が存続し、債券 2 がデフォルトする場合です。確率を 2 倍する必要があります)。

3. 両方の債券が存続します: 確率 = $99\% * 99\% = 98.01\%$ 。ポートフォリオの価値 = 200 万ドル。

したがって、期待値は 198 万ドルになります (これは $2 * 100 \text{ 万ドル} * (1 - 1\%)$ に等しい、あるいは、上記の 3 つの結果の確率とそれぞれに関連付けられた値を乗算することによっても取得できます)。

ポートフォリオの価値の将来の分布は、上で概説した 3 つの結果から構築できます。

a. 98.01 パーセンタイルまでのポートフォリオの価値は 200 万ドルで、VaR はゼロです (期待値より大きいため、失うものは何もありません)。98.01 パーセンタイルから 99.99 パーセンタイル ($98.01 + \text{次の } 1.98\%$) までのポートフォリオの価値は次のようになります。

100万ドル。この範囲の VaR は 0.98 万ドル (=198 万ドル - 100 万ドル)

c. 99.99 パーセンタイルから 100 パーセンタイルまでのポートフォリオの価値は 0 ドル、VaR は 198 万ドルです。

質問は 99% の信頼水準での VaR を求めているため、VaR は上記の b) の範囲内にあり、したがって VaR は 0.98 万ドルになります。

したがって、選択肢 e) が正解で、残りは不正解です。

最新問題: 5

証券の 4 年間の累積デフォルト確率は 11.47% です。5 年目の証券の不履行の限界確率は、5 年目中の 5% です。5 年間の証券の不履行の累積確率はいくらですか?

A. 16.47%

B. 5.00%

C. 15.90%

D. 上記のどれでもない

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

5 年間の証券の累積デフォルト確率は $[1 - (1 - \text{最大 1 年間のデフォルト確率}$

$4) * (1 - 5 \text{ 年目のデフォルトの確率})]$ 。これについて考えるより簡単な方法は、5 年目までの生存確率 = (4 年目までの生存確率 * 5 年目の生存確率) であるということです。債務不履行の確率 = $1 - \text{生存の確率}$ という関係を使用して、すべての場合に必要な確率を計算できます。

この場合、5 年間の証券の累積デフォルト確率 = $1 - (1 - 11.47\%) * (1 - 5\%)$

15.8695% であるため、選択肢 e) が正解です。

最新問題: 6

FX 先物契約の場合、取引相手がデフォルトする最悪の時期はいつですか (信用エクスポージャーの最大可能性の観点から)

- A. 満期時
- B. 成熟に向けておよそ 4 分の 3
- C. 与えられた情報からは不明
- D. 開始直後

Answer: A (メッセージを残す)

説明

時間の経過とともに、FX 契約が取り得る値の範囲は増加します。したがって、契約の最大価値、つまり信用リスクが最大になる時点が満期となります。(これは、満期時の価値がゼロに近づく金利スワップとは異なることに注意してください。)したがって、選択肢 a]が正解で、その他は不正解です。

最新問題: 7

次の記述のうち、正しいものはどれですか。

- I. 予想される信用損失は部門の損益に計上されますが、予期せぬ損失はリスク資本準備金に影響します。
- II. 信用ポートフォリオの損失分布は対称的である
- III. 200万ドルで取得した債務不履行に直面して1,000万ドルを保有する銀行の場合、破産裁判所における銀行の法的請求額は1,000万ドルとなります。
- IV. 店頭デリバティブ契約に対する破産裁判所への法的請求は、契約の想定元本価値となります。

- A. I および III
- B. I、II、IV
- C. III および IV
- D. II および IV

Answer: A (メッセージを残す)

説明

予想される損失は「事業活動のコスト」であり、エクスポージャーを保有するユニットの損益に対して請求されるため、ステートメント I は真実です。ビジネスユニットを評価する際には、予想される損失が考慮されます。ただし、予期せぬ損失に対しては、リスク資本の準備金を維持する必要があります。

ステートメント II は真実ではありません。信用ポートフォリオの損失分布は対称的ではなく、実際には大きく偏っており、裾が大きくなっています。

ステートメント III は真実です。破産裁判所における請求の基礎となるのは、市場価値ではなく、債務不履行の想定元本または額面価格です。

ステートメント IV は誤りです。店頭商品の場合、契約の交換価格は、想定元本（非常に高額になる可能性があります）ではなく、請求額を表します。

最新問題: 8

アルトマン信用リスク スコアでは以下が考慮されます。

- A. デフォルトした企業の履歴データベース
- B. 潜在的なリスク要因に基づく信用リスクの二次近似
- C. 会計基準と市場価値の組み合わせ
- D. 生き残った企業の歴史データベース

Answer: C (メッセージを残す)

説明

Altman の Z スコアの計算では、次の比率が考慮されます。

- 総資産に対する運転資本
- 利益剰余金の総資産に対する割合
- 総資産に対する EBIT
- 負債に対する時価総額
- 総資産に対する売上高

上記のほぼすべての数値は、貸借対照表または損益計算書から直接導出された会計指標です。時価総額は市場主導の数字です。したがって、アルトマン信用リスク スコアでは会計ベースと市場ベースの両方の尺度が考慮されるため、選択肢 **C** が正解です。

アルトマンのスコアは、計算的には単純で直観的に理解しやすいものですが、60 年代後半に導入され、企業倒産の予測において非常に正確であるため、広く使用され続けています。

最新問題: 9

リスク加重資産に対する内部格付けベースのアプローチでは、各金融機関は (国の監督当局が決定した値に依存するのではなく) 次のパラメータのうちどれについて内部推定を行う必要があります。

- A. デフォルトの確率
- B. 有効な成熟度
- C. デフォルトの場合の損失
- D. デフォルトの露出

Answer: A (メッセージを残す)

説明

銀行が採用しているアプローチ (つまり、基礎 IRB か高度 IRB か) に関係なく、銀行はデフォルトの確率について独自の推定を行う必要があります。ファウンデーション IRB アプローチに従う銀行は、他の 3 つのパラメーターに対して監督者によって設定された値を使用する場合がありますが、高度な IRB アプローチに従う銀行は、4 つの入力すべてに対して独自の推定値を使用する場合があります。(これは、高度な IRB アプローチとファウンデーション IRB アプローチの違いでもあります。) したがって、選択肢 **A** が正解です。

また、提供される選択肢の内部評価ベースのアプローチへの入力として使用される 4 つの異なる要素にも注目してください。

最新問題: 10

信用リスク資産のポートフォリオの 1 年目と 2 年目の累積デフォルト確率がそれぞれ 5% と 15% である場合、2 年目だけのデフォルトの限界確率はいくらですか?

- A. 15.79%
- B. 10.53%
- C. 10.00%
- D. 11.76%

Answer: B (メッセージを残す)

説明

この質問について考える 1 つの方法は次のとおりです。提供される情報は 2 つです。ポートフォリオの価値が最初に 100 ドルの場合、1 年目の終わりには 95 ドルの価値があり、2 年目の終わりには 85 ドルの価値があります。求めているのは、1 年目に生き残った債務について、2 年目にデフォルトする確率です。この確率は $\$10/\$95 =$ です。

10.53%。選択肢 b」が正解です。

限界デフォルト確率は、前の期間の終わりまで存続することを条件とした、特定の期間におけるデフォルトの確率であることに注意してください。デフォルトの累積確率は、デフォルトがいつ発生したかに関係なく、ある時点までのデフォルトの確率です。期間 1、2...n の限界デフォルト確率が p_1, p_2, \dots, p_n の場合、デフォルトの累積確率は $C_n = 1 - (1 - p_1)(1 - p_2) \dots (1 - p_n)$ として計算できます。この質問では、2年目のデフォルトの確率を $[1 - (1 - 5\%)(1 - 10.53\%)] = 15\%$ として計算できます。

最新問題: 11

「バーゼル合意で指定された B 本の柱」の 1 つではないものは次のうちどれですか。

- A. 市場規律
- B. 監督レビュー
- C. 国内規制
- D. 最低資本要件

Answer: C (メッセージを残す)

説明

3つの柱は、最低資本要件、監督上のレビュー、市場規律です。国家規制は協定に記載されている柱ではない。選択肢 e」が正解です。

最新問題: 12

F を企業の負債の額面、V をその資産の価値、E を株式の市場価値とすると、オプション価格設定アプローチによれば、債務不履行は次の場合に発生します。

- A. $F > V$
- B. $V < E$
- C. $F < V$
- D. $F - E < V$

Answer: A (メッセージを残す)

説明

マートンが開発したオプション価格設定アプローチによれば、企業の株主は、権利行使価格が企業の負債の額面に等しい場合、企業の資産をプットすることができます。これは、より複雑な言い方ですが、もしこれらの資産が債務を返済するのに不十分な場合、債務者は企業のすべての資産を受け取る権利があり、企業の株主の有限責任により、この部分の支払いは完全に消滅します。借金。

資産の価値が債務の額面を下回ると、企業は債務不履行に陥ります。したがって選択

a」が正解です。他の選択肢はすべて間違っています。

(この種のオプションを検討するには 2 つの方法がありますが、この質問では 1 つだけを説明しました。

1. 株式保有者は、負債の額面と同じ価格、つまりプットで企業の資産を負債保有者に売却できます。(つまり、企業の資産を債務者に引き渡し、実質的に債務の価値で資産を売却することで、債務者に対する責任を全額消滅させることができます)
2. 株式保有者は、負債の額面と同じ価格を支払うことで企業の資産を維持できるコールオプションのロングポジションを持っています。(つまり、負債保有者に返済して資産を維持できます)。この質問では視点 1 が当てはまりますが、質問でその視点が参照されている可能性があるため、2 番目の視点にも注意する必要があります。)

最新問題: 13

P が 1 年間の遷移行列である場合、4 か月の遷移行列をどのように見つけることができますか？

- A. P の立方根を計算することによって
- B. $M \times M \times M$ が P に等しくなるように行列 M を数值的に計算することによって
- C. P を 3 で割ることにより
- D. 行列 $P \times P \times P$ を計算することにより

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

説明

時間不変性とマルコフ特性を仮定すると、任意の期間の遷移行列を P^n として計算するのは簡単です。ここで、P は 1 つの期間の指定された遷移行列であり、n は新しい遷移行列を計算する必要がある期間の数です。のために。

ただし、新しい期間が行列が利用可能な期間より短い場合、部分期間の遷移行列を導出する唯一の方法は、 $M^n = P$ となる行列 M を数值的に計算することです。

したがって、選択肢 B が正解です。行列の立方根を取ることは可能な演算ではありません。3 で割るとこの文脈では意味のない行列が得られます。 $P \times P \times P$ は 3 年間の遷移行列を与えますが、そうではありません。

1年の1/3。

最新問題: 14

箇条書き債券と償却ローンは、同じ満期および同じ元本で同時に発行されます。このうち、人生の途中で信用エクスポージャーが大きくなるのは誰ですか？

- A. 指定された情報では不定
- B. 彼らは人生の半ばで同じような影響を受けることとなります
- C. 償却ローン
- D. ブレットボンド

Answer: [D \(メッセージを残す\)](#)

説明

箇条書き債券は、債券の存続期間中の利息と満期時の元本をカバーするクーポンを支払う債券です。償却ローンでは、支払いのたびに元金の一部に加えて利息も支払われます。したがって、償却ローンのエクスポージャーは継続的に減少し、耐用年数の終わりに向けてゼロに近づきます。ブレットボンドは、同等の償却ローンと比較した場合、その存続期間中いつでも常に高いエクスポージャーを抱えます。したがって、選択肢 D が正解です。

最新問題: 15

ヒストリカル シミュレーション VaR に関して正しいのは次のどれですか？

I. ヒストリカル シミュレーション VaR は、リターンが正規分布しているがファット テール II があると仮定します。デルタまたはデルタガンマ近似 III とは対照的に、完全な再評価が使用されます。相関行列は、歴史的シナリオ IV を使用して構築されます。特に、長期間にわたる履歴データが利用できない可能性がある新製品に適しています。

- A. II
- B. II および III
- C. I および IV
- D. 上記のすべて
- E. A

Answer: [E \(メッセージを残す\)](#)

説明

ヒストリカル シミュレーション VaR は概念的に非常に単純です。観察期間 (1 年、2 年など) 中に見られる実際の価格が、ポートフォリオの評価の基礎を形成する「シナリオ」になります。シナリオごとに完全な再評価が実行され、損益データ セットが利用可能になり、そこから目的の損失分位値を抽出できます。

履歴シミュレーションは、選択した履歴期間における実際の価格に基づいているため、分布の仮定は必要ありません。thedata はデータそのものであり、配布です。したがって、ステートメント I は正しくありません。

各歴史的シナリオに対して完全な再評価が使用されているため、ステートメント II は正しいです。

価格は実際の歴史的観察から取得されるため、相関行列はまったく必要ありません。

したがって、ステートメント III は正しくありません (モンテカルロとパラメトリック Var については当てはまります)。

履歴シミュレーション VaR には、シナリオの元となる履歴観測期間中に十分な代表的なデータ ポイントが利用できない場合、結果が不正確になるという制限があります。

新製品の場合はそうなる可能性が高いです。したがって、ステートメント IV は正しくありません。

最新問題: 16

運用リスク評価における「トップダウン モデル」と「ボトムアップ モデル」の主な違いは次のとおりです。

A. オペレーショナル リスクに対するトップダウン アプローチは主要なリスク要因の分析に基づいていますが、ボトムアップ アプローチではリスク シナリオの因果関係が考慮されます。

B. オペレーショナル リスクに対するボトムアップ アプローチは主要なリスク要因の分析に基づいていますが、トップダウン アプローチはリスク シナリオの因果関係を考慮します。

C. オペレーショナル リスクに対するボトムアップ アプローチでは、収入の変動性、資本などの入手可能なデータを使用して暗黙のオペレーショナル リスクを計算します。一方、トップダウンのアプローチでは、原因要因、リスク要因、その他の要因を使用して、リスクの総合的な推定値を取得します。

D. オペレーショナル リスクに対するトップダウンのアプローチでは、収入の変動性、資本などの入手可能なデータを使用して暗黙のオペレーショナル リスクを計算します。一方、ボトムアップアプローチでは、原因要因、リスク要因、およびその他の要因を使用して、リスクの総推定値を取得します。

Answer: D (メッセージを残す)

説明

トップダウンアプローチは、総資本、収入の変動性、同業グループの情報などの入手可能なデータに依存し、オペレーショナルリスクに起因する資本を示唆しようとしています。彼らは企業固有のシナリオや因果関係を考慮していません。一方、ボトムアップアプローチでは、企業固有のリスクの特定と定量化に基づいてオペレーショナルリスク資本を決定しようとしています。ボトムアップのアプローチは、所定の信頼レベルで資本要件を決定できる従来の損失分布を決定するのに役立ちます。

したがって、選択肢 d) が正解です。

有効な 8010 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 8010 試験問題集！ GoShiken.com が最新の 8010 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 8010 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 8010 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/PRMIA/8010-mondaishu.html> (24230%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 17

信用リスクを測定するための条件付請求アプローチの基礎となる原則は、企業の信用リスクを排除するコストは次のとおりです。

- A. 債務額と同じストライキによる会社資産のコールのコスト
- B. 負債の価値と等しい権利行使による企業の資産のプットの価値
- C. 企業の資産がデフォルトの臨界値を下回る確率
- D. 企業の資本の市場評価から負債の価値を引いたもの

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

条件付請求アプローチでは、企業は資産の価値が債務の額面以下に下落すると債務不履行に陥ります。債務者は、権利行使価格が債務の価値と等しい企業資産のプットを購入することで、そのような事態から身を守ることができます。言い換えれば、リスクのある負債 + 企業の資産に預ける = リスクのない負債です。資産の価値が負債の価値よりも大きい場合、それらは全額支払われることになるからです。資産の価値が負債の価値よりも低い場合、プットを行使して全額が支払われます。

したがって、負債の価値に等しい権利行使による企業の資産のプットの価値は、信用リスクを除去するコストを表します。選択肢 B が正解です。

債務者が同社資産のプットを現実に利用できる可能性はありそうもないことに注意してください。ただし、企業の株式を資産の代わりとして使用し、適切な数の株式を空売りすることによって、同じ効果を総合的に達成することができます。このような合成プットでは、頻繁な再調整が必要になります。

最新問題: 18

オペレーショナル リスク損失イベントの損失重大度分布は、通常、次の分布のどれによってモデル化されます。

- I. 対数正規分布
 - II. ガンマ密度関数
 - III. 一般化双曲線分布
 - IV. 対数正規混合
- A. II および III
 - B. I、II、III
 - C. I、II、III、IV
 - D. I および III

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

質問で参照されている分布はすべて、オペリスクの損失重大度分布をモデル化するために使用できます。したがって、選択肢 C が正解です。

最新問題: 19

Weiner プロセスに従った株式の将来の価格は次のように決定されます。

- A. 現在の価格、期待リターン、標準偏差
- B. その標準偏差と過去の技術動向
- C. 期待されるリターンと標準偏差
- D. 期待されるリターンのみ

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Weiner プロセスに従った証券の価格の変化は、その標準偏差と期待リターンによって決定されます。価格そのものを取得するには、この価格の変化を現在の価格に加算する必要があります。したがって、ウィーナープロセスにおける将来の価格は、現在価格、期待リターン、標準偏差の3つすべてによって決まります。

最新問題: 20

KMV ムーディーズの信用リスクに対するアプローチに基づく予想デフォルト頻度 (EDF) に影響を与えない変更は次のうちどれですか？

- A. 負債レベルの変化
- B. リスクフリーレートの変化
- C. 資産のボラティリティの変化
- D. 企業の時価総額の変化

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

EDF はデフォルトまでの距離から導出されます。デフォルトまでの距離は、期待される資産価値がデフォルト点から離れている標準偏差の数であり、デフォルト点自体は、短期負債と長期負債の半分を加えたものとして定義されます。したがって、債務水準はEDFに影響を与えません。同様に、資産価値は株価を使用して推定されます。

したがって、時価総額は EDF の計算に影響します。資産のボラティリティは、デフォルトの計算までの距離において分母に入る標準偏差です。したがって、資産のボラティリティは EDF にも影響します。

リスクフリーレートは、これらの計算のいずれにも直接考慮されていません (もちろん、金利の水準が株式価値や将来のキャッシュフローの割引価値に影響を与える可能性があるという主張はあるかもしれませんが、それは二次的な効果です)。したがって、選択肢 B が正解です。

最新問題: 21

取引相手への信用エクスポージャーを減らすために使用できるものは次のうちどれですか。

- I. ネットティングの取り決め
- II. 担保要件
- III. 他の取引相手との取引を相殺する
- IV. クレジット・デフォルト・スワップ

- A. I および II
- B. I、II、III、IV
- C. I、II、IV
- D. III および IV

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

他の取引相手との取引を相殺しても、特定の取引相手への信用エクスポージャーは減少しません。他のすべての選択肢は、信用リスクを軽減する手段を表します。したがって、選択肢 C が正解です。

最新問題: 22

組織内のデータ品質の問題に対処するための正しい手順は何ですか？

- A. 現在の状態を評価し、将来の状態を設計し、ギャップとギャップを解消するために実装する必要があるアクションを決定します。

- B. 目標を明確にし、戦略に適合した「分析を行い、行動を計画します。
- C. 将来の状態を設計し、ギャップ分析を実行し、現在の状態を分析して、将来の状態を実装します。
- D. 外部コンサルタントを呼ぶ

Answer: A (メッセージを残す)

説明

正解は選択肢「a」です

組織内のデータ品質の問題に対処するための正しい手順の順序は次のとおりです。

1. 現状の評価
2. 将来の姿をデザインし、
3. 現在の状態と望ましい将来の状態との間のギャップの特定、およびそのギャップに対処するための実装を含む計画と実装。

したがって、選択肢「a」が正解です。

選択肢「c」は不正解です。ギャップ分析は、(現在の状態を理解した結果として得られる)「現状」を理解することなしに実行することはできません。

選択肢「b」は無意味で、選択肢「d」は軽率な選択肢です (ただし、現実の状況では、困難な問題に対する責任を回避するための簡単な (そして非効果的な) 方法として経営陣によってよく使用されます)

最新問題: 23

次の記述のうち正しいものはどれですか:

I. 自己資本の充実度は、企業が継続企業であり続ける能力を意味します。II. 規制資本と経済資本は、同じ目的を目標とするため同一である。III. 経済資本の役割は、予想される損失に対する緩衝材を提供することです。IV. 経済資本の控えめな推定値は 100% の信頼水準に基づいています

- A. I および III
- B. I、III、IV
- C. III
- D. 私

Answer: (解答を表示する)

説明

ステートメント I は真実です。自己資本の充実度は、企業が「継続企業」であり続ける能力を示すものです。

(「ゴーイング・コンサーンとは、企業が清算のストレスを受けることなく事業を継続できることを意味する会計用語です。) 規制上の自己資本要件の明記された目的は経済的資本の目的と類似しているため、ステートメント II は真実ではありません。計算された規制資本の計算は、規制に「ハードコード」された多数のアドホックな推定値とパラメーターに基づいていますが、エコノミック キャピタルは一般に内部目的で計算され、機関独自の推定値とモデルが使用されます。それらが同一であることはほとんどありません。

経済資本の目的は予期せぬ損失に対する緩衝材を提供することであるため、ステートメント III は真実ではありません。

予想される損失は、資本ではなく損益計算書 (または信用準備金) によってカバーされます。

ステートメント IV は不正確です。エコノミック キャピタルは非常に高い信頼レベルで計算されるかもしれませんが、それは決して 100% ではなく、「リスクのない」ビジネスを運営する必要があり、利益も存在しないことを意味します。信頼レベルは、株式提供者と債券保有者の利益の間の許容可能なバランスとなるレベルに設定されます。

最新問題: 24

銀行のすべての事業部門の単独の経済資本の合計は次のとおりです。

- A. 企業全体の経済資本未満
- B. 企業全体の経済資本以上のもの
- C. 企業全体の経済資本に等しい
- D. 企業全体の経済資本とは無関係

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

経済資本は準加法的です。つまり、異なる事業単位のリスク間の相関関係が完全ではないため、企業の経済資本の合計は個々の事業単位の EC の合計よりも小さくなります。したがって、選択肢 B が正解です。

実際には、相関関係を確実に推定することは困難であり、銀行は多くの場合、推定値を使用し、多数のデータポイントを参照して自己資本の計算を裏付けます。

最新問題: 25

重大度が高く頻度が低いリスクと比較した場合、重大度が低く頻度が高いリスクのオペレーショナル リスク資本要件は次のようになります。

- A. より高い
- B. ゼロ
- C. 下位
- D. 頻度や重大度の違いによる影響を受けません。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

頻度が高く重大度が低いリスク、たとえばクレジットカード発行会社の詐欺による損失のリスクでは、予想される損失は高くなりますが、予期せぬ損失は低い可能性があります。言い換えれば、これらの損失は一般に、予想される既知の小さな範囲内にとどまると予想できます。資本要件は、特定の信頼レベルでの最悪の場合の損失から予想される損失を差し引いたものとなり、そのような場合には、これは低いことが予想されます。

一方、中程度の重大度の中頻度のリスク（予期せぬ法的請求のリスクなど）は、

「ワットフィンガー」取引エラーは、期待される損失は低くなりますが、予期せぬ損失のレベルは高くなります。したがって、そのようなリスクに対する資本要件は高くなります。

また、重大度が高く、頻度が低いリスクについても言及する価値があります。たとえば、不正なトレーダーがすべての管理を回避して銀行を破綻させたり、テロ攻撃や自然災害によって他の損失が発生したりするなど、予想損失はおそらくゼロであり、予期せぬ損失は非常に高いですが、予想外の損失は非常にわずかです。高いレベルの信頼。言い換えれば、オペレーショナル・リスク資本がそのような事象に備える可能性は低く、これらはオペレーショナル・リスク資本を計算する際のほとんどの信頼レベルでカバーされないテール部分に位置することになります。

予想される損失は損益準備金によって負担されるため、リスク資本は予想外の損失に対してのみ必要であることに注意してください。したがって、重大度が低く、頻度が高いリスクのオペレーショナルリスク資本要件は、頻度は低い但重大度が高い他のリスクと比較した場合、低くなる可能性があります。

したがって、選択肢 B が正解です。

最新問題: 26

信用リスクの CreditPortfolio View モデルでは、条件付きデフォルト確率は次のようになります。

- A. 景気拡大時の無条件デフォルト確率よりも低い
- B. 景気拡大時の無条件デフォルト確率よりも高い
- C. 経済収縮における無条件の債務不履行確率よりも低い
- D. 景気拡大時の無条件デフォルト確率と同じ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

経済が拡大しているときは、企業がデフォルトする可能性は低くなります。したがって、景気拡大を前提とした条件付きデフォルト確率は、無条件デフォルト確率よりも低くなる可能性が高い。したがって、選択肢 **A** が正解で、他の記述は不正解です。

最新問題: 27

信用リスクに関するランダム回収率は、以下を使用してモデル化できます。

- A. ベータ版の配布
- B. オメガ分布
- C. 正規分布
- D. 二項分布

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

ベータ分布は、回収率をモデル化するためによく使用されます。これは値が 0 ~ 1 の間にある変数の分布であり、分布のパラメータはデータの平均と標準偏差を使用して推定できます。したがって、選択肢 **A** は正しく、その他は間違っています。

ベータ版ディストリビューションの Excel モデルについては、ディストリビューションに関するチュートリアルを参照してください。

最新問題: 28

銀行の相関関係のない 3 つの事業部門の独立した経済資本の推定値は、それぞれ 100 ドル、200 ドル、150 ドルです。銀行の合計経済資本はいくらですか？

- A. 269
- B. 72500
- C. 21
- D. 450

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

ビジネスユニットには相関がないため、個々の EC 推定値の二乗和の平方根に等しい合計 EC を取得できます。したがって、選択肢 **A** が正解です。

[=SQRT(100^2+200^2+150^2)]

最新問題: 29

重大度が中程度の中頻度のリスクと比較した場合、重大度が高く、頻度が非常に低いリスクのオペレーショナル リスク資本要件は、次のようになります。

- A. より高い

B. 下位

C. ゼロ

D. 頻度や重大度の違いによる影響を受けません。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

頻度が高く重大度が低いリスク、たとえばクレジットカード発行会社の詐欺による損失のリスクでは、予想される損失は高くなりますが、予期せぬ損失は低い可能性があります。言い換えれば、これらの損失は一般に、予想される既知の小さな範囲内にとどまると予想できます。資本要件は、特定の信頼水準での最悪の場合の損失から予想される損失を差し引いたものとなり、そのような場合にはこれを下回ることが予想されます。

一方、中程度の重大度の中頻度のリスク（予期せぬ法的請求のリスクなど）は、

「ワットフィンガー」取引エラーは、期待される損失は低くなりますが、予期せぬ損失のレベルは高くなります。したがって、そのようなリスクに対する資本要件は高くなります。

また、重大度が高く、頻度が低いリスクについても言及する価値があります。たとえば、不正なトレーダーがすべての管理を回避して銀行を破綻させたり、テロ攻撃や自然災害によって他の損失が発生したりするなど、予想損失はおそらくゼロであり、予想外の損失は高額ですが、非常に高いレベルの信頼。言い換えれば、オペレーショナル・リスク資本がそのような事象に備える可能性は低く、これらはオペレーショナル・リスク資本を計算する際の信頼レベルのほとんどによってカバーされないテール部分に位置することになる。

予想される損失は損益準備金によって負担されるため、リスク資本は予想外の損失に対してのみ必要であることに注意してください。したがって、重大度が低く、頻度が高いリスクのオペレーショナルリスク資本要件は、頻度は低い但重大度が高い他のリスクと比較した場合、低くなる可能性があります。

したがって、選択肢「E」が正解です。

最新問題: 30

次の記述のうち正しいものはどれですか:

I. ヘビーテールパラメトリック分布は、オペレーショナルリスクの重大度モデリングに適しています。

II. ヘビーテールのボディテール分布は、オペレーショナルリスクの重大度モデリングに適しています。

III. 対数尤度は、分布のパラメータを推定する手段です。

IV. ボディテール分布を使用すると、小さな損失を大きな損失とは異なる方法でモデル化できます。

A. I と IV

B. II および III

C. II、III、IV

D. 上記のすべて

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

オペレーショナルリスクをモデル化する場合、一般にテールロスを検討します。これは、オペレーショナルリスクの期間が99.9パーセントイルで1年であるためです。99.9パーセントイルは尾部領域にあるため、尾部ができるだけ正確にモデル化されるようにしたいと考えています。オペレーショナルリスクの分布は、ヘビーテール分布を使用してモデル化されます。

したがって、対数正規分布、パレート分布などのヘビーテールパラメトリック分布は、リスクの重大度をモデル化するのに適しており、したがってステートメントIは正しいです。

ボディテール分布はパラメトリック分布の組み合わせであり、さまざまなタイプの分布を使用してボディとテールをモデル化します。これにより、しきい値までの中小規模の損失は1つの分布を使用してモデル化でき、しきい値を超える損失はモデル化できるため、柔軟性が得られます。尾部のより適切な推定である別の分布を使用してモデル化されています。したがって、ステートメントIIは正しいです。対数尤度関数は、通常の尤度関数の最適化を簡素化します。一般に、基礎となる分布のパラメーターを推定する目的で、尤度関数を最大化(またはリスク関数を最小化)します。尤度関数が複雑な場合、基になる関数と同じように動作しながら、指数と乗算を加算に変更するため、関数の対数を最適化することが数学的に容易になる場合があります。したがって、ステートメントIIIは正しく、対数尤度は分布のパラメータを推定する手段です。

ボディテール分布では、分布の異なる部分を互いに異なる方法でモデル化できるため、ステートメントIVは正しいです。

最新問題: 31

分散債券ポートフォリオには3つの債券があり、デフォルト確率は互いに独立しており、1年間でそれぞれ1%、2%、3%に等しくなります。3つの債券のうち1つがデフォルトになる確率を計算します。

- A. .011%
- B. 2%
- C. 5.8%
- D. 0%

Answer: C (メッセージを残す)

説明

3つの債券のうち1つだけがデフォルトになる確率は、1つの債券がデフォルトし、他の2つが存続する3つのシナリオの確率の合計に等しくなります。この確率は、 $1\% \times (1 - 2\%) \times (1 - 3\%) + (1 - 1\%) \times 2\% \times (1 - 3\%) + (1 - 1\%) \times (1 - 2\%) \times 3\% = 5.7818\%$ 。選択肢「C」が正解です。

有効な 8010 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 8010 試験問題集！ GoShiken.com が最新の 8010 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 8010 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 8010 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/PRMIA/8010-mondaishu.html> (24230%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 32

バーゼルIIに基づくオペレーショナルリスク資本を計算するための標準化されたアプローチでは、どの事業部門に対してもマイナスの規制資本が適用されます。

- A. 完全に無視する必要があります
- B. 他の事業部門からのプラスの資本費用と相殺される必要があります。
- C. 負号を無視して含める必要があります
- D. 資本計算から除外する必要があります

Answer: B (メッセージを残す)

説明

バーゼルIIによれば、どの年においても、どの事業分野におけるマイナスの資本負担(マイナスの総利益に起因する)は、他の事業分野におけるプラスの資本負担を無制限に相殺する可能性があります。したがって、選択肢「B」が正解です。

最新問題: 33

次の式のうち、コンポーネント VaR を正しく説明しているものはどれですか。(p はポートフォリオを指し、i はポートフォリオの i 番目の構成銘柄を表します。MVar はマージナル VaR を意味し、その他の記号は通常の意味を持ちます。)

$$I. \text{Component VaR}_i = MVar_i V_i$$

$$II. \text{Component VaR}_i = \frac{\delta VaR_p}{\delta V_i} V_i$$

$$III. \text{Component VaR}_i = \frac{VaR_i}{V_i} \rho_{ip}$$

- A. III
- B. II
- C. Ⅰ
- D. I および II

Answer: D (メッセージを残す)

説明

最初の 2 つの式は、成分 VaR を説明します。最後の式は限界 VaR の式です。したがって、I と II が正解です。

コンポーネント VaR は、ポートフォリオの合計 VaR を分解してポートフォリオのコンポーネントに帰属することを可能にする VaR 分解手法です。ポートフォリオの各構成銘柄の構成要素 VaR の合計は、ポートフォリオの VaR と等しくなります。このプロパティは、取引予算の割り当てに使用できるため、各構成銘柄のスタンドアロンの VaR を単独で取得するのとは対照的に、非常に便利です。

最新問題: 34

会社 A は額面 1 億ドルの社債を発行し、98 ドルで売却しました。銀行 B は、70 ドルの価格で取得したこれらの債券に直面して 1,000 万ドルを保有しています。その後、A 社は債務不履行に陥り、回収率は 30% になると予想されます。B 銀行の損失はいくらですか？

- A. 700 万ドル
- B. 400 万ドル
- C. 210 万ドル
- D. 490 万ドル

Answer: B (メッセージを残す)

説明

銀行は債券の代金として 700 万ドルを支払い、予想回収額は 300 万ドル (30% x 額面 1,000 万ドル) です。したがって、銀行 B の損失は、400 万ドル (700 万ドル - 300 万ドル)。選択肢 B が正解です。他の答えはすべて不正解です。

最新問題: 35

VaR 計算に使用されるリスク要素間の共依存構造を捉えるための一変量ガウスモデルの制限ではないものは次のうちどれですか？

- A. 単変量ガウスモデルは、危険因子、特にファットテールと歪度の経験的分布に適合できません。
- B. 危険因子の数が増加するにつれて、共分散行列を決定することは非常に困難な作業になります。
- C. リスク要因間の線形関係を捉えることはできません。

D. 非線形依存関係やテール相関が捕捉されないため、単一の共分散行列ではリスク因子間の微細な共依存構造を記述するには不十分です。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

単変量ガウスモデルでは、各リスク因子は他のリスク因子から独立して個別にモデル化され、リスク因子間の依存関係は共分散行列(または相関行列と分散行列の同等の組み合わせ)によって捕捉されます。リスク要因には、さまざまな期間の金利、さまざまな株式市場レベルなどが含まれる可能性があります。

これは十分に単純なモデルですが、多くの制限があります。

まず、リスク要因、特にファットテールと歪度の経験的分布に適合できません。第2に、非線形依存関係やテール相関が捕捉されないため、単一の共分散行列ではリスク因子間の微細な共依存構造を記述するには不十分です。第三に、危険因子の数が増加するにつれて、共分散行列を決定することは非常に困難な作業になります。共分散の数は、変数の数の2乗で増加します。

しかし、因子間の線形関係を捉えることができないことは、単変量ガウス手法の限界の1つではありません。実際、共分散を使用すると、これを非常にうまく実現できます。

これらの制限に対処する方法は、リスク要因間の動的な関係を捉えるリスク要因の同時分布を考慮することです。相関関係は結果の全範囲にわたる静的な数値ではなく、リスク要因は相互に異なる動作をする可能性があります。さまざまな交差点で。

最新問題: 36

決済リスクを軽減するために使用できる手段は次のうちどれですか。

- A. 中央手形交換所を使用したエスクロー手配
- B. トランザクションの2つの区間間のタイミングの差を増やす
- C. 差し引き現金決済の代わりに物理的な配送を提供します
- D. 上記のすべて

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

取引の2つの区間の間のタイミングの差が大きくなると、決済リスクは増加するだけで、減少することはありません。取引を決済するために中央手形交換所(米国のDTCCなど)などのエスクロー契約を使用すると、決済リスクが軽減されます。ネットィング取り決めに基づく現金決済は決済リスクを軽減しますが、現物の受け渡しと総額の現金支払いを組み合わせると決済リスクが増加します。

したがって、選択肢 **C** が正解です。

最新問題: 37

「貫した」リスク尺度の特性とみなされるものは次のうちどれですか。

- I. 単調性
 - II. 均一性
 - III. 翻訳の不変性
 - IV. 部分加法性
- A. II および III
 - B. II および IV
 - C. I および III
 - D. 上記のすべて

Answer: (解答を表示する)

説明

説明されているすべての特性は、「貫した」リスク尺度の特性です。

単調性とは、ポートフォリオの将来価値が別のポートフォリオの将来価値よりも大きいと予想される場合、そのリスクは他のポートフォリオのリスクよりも低くならないことを意味します。たとえば、ある資産 (またはポートフォリオ) の期待収益率が別の資産 (またはポートフォリオ) の期待収益率よりも大きい場合、最初の資産のリスクは他の資産よりも低くならないません。もう一つの例：2つのオプションの間で、最初のオプションの権利行使価格が2番目のオプションよりも低い場合、他のすべてのパラメーターが同じであれば、最初のオプションのリスクは常に低くなります。VaRはこの性質を満たします。

均一性は例で説明するのが最も簡単です。ポートフォリオのサイズを2倍にすると、リスクも2倍になります。リスク尺度の線形スケーリング特性は均一性と呼ばれます。VaRはこの性質を満たします。

換算不変性とは、リスクのない資産をポートフォリオに追加することで、全体のリスクが軽減されることを意味します。したがって、現金 (標準偏差がゼロであり、他の資産との相関関係もゼロ) がポートフォリオに追加されると、リスクは低下します。リスク尺度はこの特性を満たす必要があり、VaRはこれを満たします。

準加法性とは、ポートフォリオの合計リスクがその部分の合計よりも小さくならないことを意味します。これは、VaRがほとんどの場合満たす特性ですが、常に満たすわけではありません。一例として、VaRカットオフ分位数に近い不連続なペイオフを持つ資産を含むポートフォリオでは、VaRは加法的ではない可能性があります。

最新問題: 38

オペレーショナル・リスク資本を計算するための標準化されたアプローチでは、銀行の活動はバーゼルIIごとにいくつの事業分野に分割されますか？

- A. 7
- B. 15
- C. 8
- D. 12

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

標準化アプローチでは、銀行の活動は企業金融、トレーディングの8つの事業分野に分割されます。

販売、リテールバンキング、商業銀行、決済、代理サービス、資産管理、リテール仲介。したがって、選択肢「C」が正解です。

最新問題: 39

従来の会計ベースの測定とは対照的に、リスク調整済みパフォーマンス測定では、次のいずれかのアプローチを使用してパフォーマンスを測定します。

- A. 引き受けたリスクを考慮して、収益と使用資本の両方を調整します。
- B. 引き受けたリスクを反映するために使用資本を調整します
- C. リターンを得るために引き受けるリスクのレベルに基づいてリターンを調整します。
- D. 上記のいずれかまたはすべて

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

非常に基本的なレベルでのパフォーマンスの測定には、得られる利益とその利益を得るために投資された資本を比較することが含まれます。リスク調整済みパフォーマンス指標 (RAPM) にはさまざまな種類があります。RAPM と自己資本利益率や資産利益率などの従来の指標との主な違いは、RAPM が引き受けたリスクを考慮していることです。収益、資本、またはその両方を調整することで調整できます。これらは、RAROC (リスク調整後の資本利益率)、RORAC (リスク調整後の資本利益率)、および RARORAC (リスク調整後の資本利益率) に分類されます。

最新問題: 40

ハッキング被害がバーゼル II オペレーショナル リスク分類に分類されるイベント タイプは次のうちどれですか？

- A. 物理的資産への損害
- B. 外部不正
- C. 情報セキュリティ
- D. テクノロジーリスク

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

選択肢 B が正解です。他の答えはすべて不正解です。

バーゼル II に基づく損失事象タイプの詳細な分類を参照してください (協定の付録 9 を参照)。すべての損失イベント タイプの正確な名前と、それぞれの例を知っておく必要があります。

最新問題: 41

バーゼル II に基づく信用リスクに対する資本要件の計算のためにリスク加重資産に適用される自己資本比率は次のとおりです。

- A. 150%
- B. 12.5%
- C. 100%
- D. 8%

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

バーゼル II に基づく信用リスクに対する最低資本要件とも呼ばれる自己資本比率は、リスク加重資産の 8% です。他の選択肢は間違っています。

最新問題: 42

仮想 UoM の場合、重複しない 2 つのデータセットの損失数はそれぞれ 24 と 32 です。最尤推定法を使用して計算された 2 つのデータセットのパレートテールパラメーターは 2 と 3 です。結合されたデータセットのテールパラメーターの推定値はいくらですか？

- A. 2.57
- B. 2.23
- C. 3
- D. 決定できません

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

金融分野を含む多くのプロセスでは、正規分布などの分布は変数の最頻値付近の分布の近似には適していますが、同じ正規分布は裾の推定としては適切ではない可能性があります。このため、パレート分布は、別の分布の裾をモデル化するためによく使用される分布の 1 つ

です。一般に、一連の観測値があり、しきい値を下回る観測値をすべて破棄すると、いわゆる「超過」が残ります。しきい値は、末尾のかなり外側にある必要があります。超過の各値からしきい値を減算すると、結果のデータセットは一般化パレート分布によって推定されます。

$$\xi_{1,2} = \frac{n}{n+m} \xi_1 + \frac{m}{n+m} \xi_2$$

パレート分布には「形状パラメータ」があります。テールパラメーター 1 と 2 (「サイ」(saa-eee) と発音されるギリシャ文字) を持つ 2 つのパレート分布の平均は、基礎となるデータセット内の観測値の数に比例する重みを持つ 1 と 2 の加重平均です。配布物。

最新問題: 43

次の記述のうち正しいものはどれですか:

- I. トップダウンのアプローチは、経営陣の注意を損失事象の頻度と深刻さに集中させるのに役立ちますが、ボトムアップのアプローチはそうではありません。
- II. トップダウンのアプローチは高レベルのデータに依存しますが、ボトムアップのアプローチではリスクを推定するために企業固有のリスクデータが必要です。
- III. シナリオ分析は、オペレーショナルリスクの定性的側面と定量的側面の両方を把握するのに役立ちます。

- A. III のみ
- B. II および III
- C. 私だけ
- D. II のみ

Answer: B (メッセージを残す)

説明

トップダウンのアプローチでは、イベントの頻度と重大度は考慮されませんが、その一方で、総資本、収入の変動性、リスク資本に関するピアグループの情報など、利用可能な高レベルのデータに焦点が当てられます。ボトムアップのアプローチは、イベントの重大度と頻度の分布に焦点を当てます。したがって、ステートメント I は正しくありません。

トップダウンアプローチは確かに高レベルの集計データに依存しており、そこからオペレーショナルリスク資本要件を推測する傾向があります。ボトムアップアプローチでは、より詳細な企業固有の情報を調べます。ステートメント II は正しいです。

シナリオ分析では、リスクシナリオから損失を見積もる必要があります、社内または社外の損失データベースから入手可能なデータに加えて、管理者の判断や見解を組み込むことができます。

ステートメント III は正しいです。したがって、選択肢 B が正解です。

最新問題: 44

VaR を計算するシステムの構築の一環として、次のどれを決定する必要がありますか。

- I. 信頼レベルと範囲
- II. ポートフォリオ評価がデルタガンマ近似に基づいているか、それとも完全な再評価に基づいているか。
- III. VaR を四半期財務諸表で開示するか否か
- IV. 10 日間の VaR が 10 日間の返品期間に基づいて計算されるか、または 1 日として 10 日間にスケールされるかどうか

- A. I および III
- B. II および IV
- C. I、II、IV
- D. 上記のすべて

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

VaR は概念的には非常に単純な概念ですが、計算に使用される正確なメカニズムに利用可能なさまざまな選択肢の中から選択するには、多くの決定を下す必要があります。

バーゼルの枠組みでは、銀行に対し、10日間にわたって99%の信頼水準でVaRを推定することが求められている。ただし、これは明示的に行われ、文書化される必要がある決定です。したがって、Iは正しい選択です。

計算のさまざまな段階で、ポートフォリオの価値を決定する必要があります。評価は「完全評価」を使用して行うことができ、各ポジションが明示的に評価されます。または、ポートフォリオを少数のリスク要因に絞り込み、デルタ、ガンマ、コンベクシティなどのリスク感応度を使用してポートフォリオを評価することもできます。2つのアプローチのどちらを選択するかは、一般に、計算効率、ポートフォリオの複雑さ、および必要な正確さの程度に基づいて決定されます。したがって、IIは行う必要がある決定の1つです。

VaR を財務書類に開示するかどうかの決定は、VaR が計算された後に行われ、銀行がセットアップする必要がある VaR 計算システムとは無関係です。したがって、IIIは正解ではありません。

バーゼル フレームワークでは 10 日間の VaR を計算する必要がありますが、1 日間の VaR を計算し、時間の平方根ルールを使用して 10 日間にスケールすることもできます。銀行は、1 日の VaR 数値に基づいて VaR を調整するか、最初から 10 日間の VaR を計算するかを決定する必要があります。したがって、IVは、VaR システムをセットアップするために行われる決定です。

最新問題: 45

CreditRisk+ は、ポートフォリオの信用リスクを計算する保険数理モデルであり、以下に基づいています。

- A. 指数分布
- B. 対数正規分布
- C. ポアソン分布
- D. 正規分布

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 46

モンテカルロベースの VaR 計算に関して正しいのは次のどれですか。

I. モンテカルロ VaR は、各シミュレーション II のポートフォリオの完全な再評価に依存します。モンテカルロ VaR は、評価 III のデルタまたはデルタガンマ近似に依存します。モンテカルロ VaR は、資産収益率 IV に関する広範囲の分布仮定を取得できます。モンテカルロ VaR はヒストリカル VaR よりも計算量が少ない

- A. I および III
- B. II および IV
- C. I、III、IV
- D. 上記のすべて

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

モンテカルロ VaR の計算には通常、次の手順が含まれます。

1. 危険因子の相関行列に基づいて、多変量正規乱数を生成します。
2. これらの相関乱数に基づいて、リスク要因の新しいレベル (たとえば、指数値や金利) を計算します。

3. 新しいレベルのリスク係数を使用して各原資産を再評価し、ポートフォリオの初期評価との差を計算します。これがポートフォリオの損益計算書です。

4. ポートフォリオ損益計算書を使用して、VaR を取得および推定するために必要なパーセンタイル (たとえば、99 パーセンタイル) を推定します。

モンテカルロベースの VaR 計算は、デルタ/デルタ ガンマ近似ではなく、ポートフォリオ全体の再評価に依存します。その結果、計算負荷も高くなります。カバーできる金融商品や特性の範囲に制限されないため、資産収益に対する広範囲の分布仮定を捉えることができます。また、VaR カットオフを超える尾部の部分を含む、尾部のより確実な推定値を提供する傾向があります。

したがって、I と III は真ですが、他の 2 つは真ではありません。

有効な **8010** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 8010 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **8010** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 8010 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 8010 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/PRMIA/8010-mondaishu.html> (**24230%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 47

エコノミック キャピタルの計算に一般的に使用され、規制で要求されている、信用リスクに使用されるリスク ホライズン期間はどれくらいですか？

- A. 1 日
- B. 1 年
- C. 10 年
- D. 10 日

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

信用VaRの信用リスク期間は通常1年です。したがって、選択肢 B」が正解です。

最新問題: 48

エコノミック キャピタルを計算するためのオプション理論的アプローチでは、資本の価値は、権利行使価格が次のコール オプションと同等であると見なされます。

- A. 負債の想定元本価値
- B. 負債の市場価値
- C. 企業の価値
- D. 資産の価値

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

経済資本を計算するためのオプション理論的アプローチは、資本の価値が負債の想定元本と等しい権利行使価格を持つコールオプションと同等であると考えられるトップダウンのアプローチです。つまり、株主は資産に対するコールオプションを持っています。債権者に想定上の請求額 (すなわち、債務の額面) に等しい価値を支払うことで取得できる企業の権利を表します。したがって、選択肢 B」が正解で、他の選択肢は不正解です。

最新問題: 49

VaR を計算するシステムの構築の一環として、次のどれを決定する必要がありますか。

I. 収益の計算方法 (絶対収益、対数収益、または相対/パーセント収益など) II. VaR が履歴シミュレーション、モンテカルロに基づいて計算されるか、それともパラメトリックに計算されるか III. バイナリー/デジタル オプションがポートフォリオのポジションに含まれるかどうか IV. ボラティリティの推定方法

- A. I、II、IV
- B. II および IV
- C. I および III
- D. 上記のすべて

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

VaR は概念的には非常に単純な概念ですが、計算に使用される正確なメカニズムに利用可能なさまざまな選択肢の中から選択するには、多くの決定を下す必要があります。

収益を計算する方法は複数あります。絶対収益は、変動の規模が現在の価値と無関係であるリスク要因に関連する可能性があります。他のリスク要因の場合、収益はリスク要因の既存の価値 (株価など) の規模に応じて増減する可能性があります。各リスク要因に対して正しいリターンの定義を採用する必要があるため、「I」が正しい選択です。

リスク アナリストは、パラメトリック VaR、モンテカルロ、およびヒストリカル シミュレーション ベースの VaR のいずれかを選択できます。したがって、「II」は行う必要がある決定の 1 つです (ただし、最も頻繁に行われる選択は歴史的シミュレーションです)。

ポートフォリオに何を含めるかに関する決定は、VaR 計算の選択によって影響を受ける決定ではありません。したがって、「III」は正解ではありません。

ボラティリティを計算するには複数の方法があります。これには、データをどのくらい遡って取得するか、EWMA または GARCH を使用してボラティリティ クラスタリングを考慮する必要があるかどうかなどの決定が含まれます。したがって、「IV」が正解です。

最新問題: 50

EWMA での持続性パラメータが低下すると、次のどれが当てはまりますか。

- A. モデルは市場のショックに対してより遅く反応します。
- B. モデルは市場のショックに対してより速く反応します。
- C. 最近の過去からの大きな差異は長期間持続します
- D. モデルは最近の収益に低い重みを与えます。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

持続性パラメータは、EWMA 計算における前日の分散の係数です。持続性パラメータの値が高くなると、以前の分散値がより長く「持続」する傾向があります。極端な例を考えてみましょう。持続性パラメータが 1 に等しい場合、EWMA に基づく分散は返品に応じて決して変化しません。

$1 - \alpha$ は最近の市場収益の係数です。下げると $1 - \alpha$ が増加し、最近の市場のリターンやショックに大きな比重がかかります。したがって、値を下げると、モデルは市場のショックに対してより速く反応し、最近の収益に高い重みを与えますが、同時に、より短期間持続する傾向がある以前の分散の重みを減らします。

Therefore Choice 'b' is the correct answer. To be sure, look at how the variance calculation behaves in response to lambda in the EWMA equation below:

$$\sigma_t^2 = (1 - \lambda)r_{t-1}^2 + \lambda\sigma_{t-1}^2$$

Today's variance. See how it is affected by the value lambda takes. (Lambda = 0.94 in the model used by RiskMetrics)

Yesterday's returns

Yesterday's variance

'Persistence' parameter, also called the 'smoothing constant'

PRMIA
Professional Risk Managers' International Association

最新問題: 51

信用敏感債券のロングポジションは、以下を使用して合成的に複製できます。

- A. 国債のロングポジションと CDS のショートポジション
- B. 国債のロング ポジションと CDS のロング ポジション
- C. 国債のショート ポジションと CDS のショート ポジション
- D. 国債のショート ポジションと CDS のロング ポジション

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

正解は選択肢 \mathfrak{h}_J です

信用敏感債券のロングポジションは、債券のリスクフリーレートとスプレッドを獲得することと同じです。

リスクフリーレートは国債のロングポジションを通じて獲得でき、スプレッドはプロテクションの売り手、つまりCDS契約をショートする当事者が受け取るCDSのプレミアムの形で獲得できます。

したがって、CDS で国債のロングポジションとショートポジションを組み合わせると、債券のロングポジションと同じ結果が得られます。選択肢 \mathfrak{h}_J が正解です。

最新問題: 52

信用枠の信用エクスポージャーを見積もる際には、通常、次のことを考慮します。

- A. 現在引き出している金額がそのような端数とはかなり異なる場合でも、デフォルトでエクスポージャーとなる信用枠の固定端数。
- B. 債務不履行時に信用枠の全額を借り入れることになる情報上の利点があるため、債務不履行時のエクスポージャーとなる信用枠の全額。
- C. デフォルトでのエクスポージャーとして、クレジットラインに対して現在存在する信用エクスポージャーの値のみ。
- D. 合意された貸出金利での信用枠の現在価値。

Answer: (解答を表示する)

説明

選択肢 \mathfrak{h}_J が正解です。評価時に一部のみ (またはまったく) 引き出されない信用枠に対するエクスポージャーなどは、信用リスクを定量化しようとする際に困難を伴います。デフォルトでラインの全量をエクスポージャーとして採用するのは正しくありません。同様に、現在のエクスポージャーは考慮するには低すぎる数値である可能性があります。

借り手は、銀行に対する信用状態の悪化を認識しており、デフォルト前に現金を引き出す可能性が高いという点で情報上の利点がありますが、すべてのケースで信用枠の全額が引き出される可能性は低いです。場合によっては何も描画されないこともあります。また、銀行が状況を認識し、適時に融資枠へのアクセスを制限またはキャンセルする場合があります。

したがって、既存の与信枠の一定割合が、与信枠に対するデフォルト時のエクスポージャーの合理的な近似値と考えられます。

最新問題: 53

市場、信用、およびオペレーショナルリスクの尺度の個別のボトムアップ推定を組み合わせると、最も保守的な経済資本の推定は、次のどの仮定に基づいて得られます。

- A. 結果の分布には 0 と 1 の間の相関があると仮定します。
- B. 市場、信用、オペレーショナル リスクの推定値が完全に正の相関関係にあると仮定します。
- C. 市場、信用、オペレーショナル リスクの推定値が完全に負の相関関係にあると仮定します。
- D. 市場、信用リスク、およびオペレーショナル リスクの推定値に相関がないと仮定します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

リスクが完全に正の相関があるとみなされる場合、つまり 1 に等しい相関があるとみなされる場合、標準偏差は単純に加算できます。これにより、資本計算を目的とした総合リスクの最も控えめな推定値が得られます。実際には、これが最も頻繁に使用される仮定です。

リスクに相関がない場合、つまり相関関係がゼロであると仮定される場合、分散を追加するか、標準偏差を個々の標準偏差の二乗和の平方根にすることができます。これは明らかに、相関が +1 であると仮定した場合に与えられる数値よりも低い数値を与えます。

同様に、負の相関または +1 以外の相関を仮定すると、標準偏差の数値が小さくなり、保守的ではなくなります。選択肢 B が正解です。

最新問題: 54

相関のある多変量正規乱数を生成するために使用される手法は次のどれですか？

- A. シミュレーション
- B. マルコフ過程
- C. 相関行列のコレスキー分解
- D. 擬似乱数生成器

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

PRNG (統計パッケージや Excel に含まれる種類の擬似乱数ジェネレーター) は、相互に相関がない、つまりランダムな乱数を生成するために使用されます。マルコフ過程は、現在の状態のみに依存する確率モデルです。シミュレーションは多くの財務計算の基礎となります。これらはいずれも、相関のある多変量正規乱数の生成には直接関係しません。この作業は、相関行列のコレスキー分解を利用して行われます。

具体的には、コレスキー分解には、相関行列の下三角行列 (対角線上のすべてのエントリがゼロである正方行列) への因数分解とその転置が含まれます。これを乱数と組み合わせて、相関のある正規乱数のセットを生成できます。この手法は、モンテカルロ VaR を計算するために使用されます。

最新問題: 55

銀行が住宅ローンのポートフォリオを保有することで直面するリスクではないものは次のうちどれですか？

- A. 住宅ローン金利が将来上昇するリスク
- B. 住宅所有者が期限前に住宅ローンを完済してしまうリスク

C. 住宅所有者が期限までに住宅ローンを支払えなくなるリスク

D. 銀行債務に対する CDS スプレッドのリスクが高まり、資金調達がより高価になる

Answer: D (メッセージを残す)

説明

選択肢 D は、住宅ローンの保有から生じないリスクを表します。したがって、選択肢 D が正解です。

特定された他のリスクはすべて正しいです。銀行は、住宅ローンの金利、デフォルト、および期限前返済のリスクに直面しています。

最新問題: 56

オペレーショナル・リスク測定への極値理論の適用に関して正しいのは次のうちどれですか？

I. EVT は、一般に標準的な分布仮定 II ではカバーされない極端な損失に焦点を当てます。EVT はテールの損失の分布を考慮します。III. しきい値超過ピーク (POT) と一般化パレート分布は、極値分布 IV をモデル化するために使用されます。EVT は、所定の信頼レベルを超えた平均損失を考慮します。

A. I と IV

B. II および III

C. I、II、III

D. I、II、IV

Answer: C (メッセージを残す)

説明

EVT は、オペレーショナル リスク測定のコテキストで使用される場合、テール イベントに焦点を当て、VaR でカバーされる範囲を超えた損失の分布を構築しようとしています。ステートメント I、II、III は正しいです。ステートメント IV では、EVT ではなく条件付き VaR (CVAR) について説明します。

選択肢 C が正解です。

最新問題: 57

2007 年から 2008 年の最近の金融危機に関して、次の記述のうち真実ではないものはどれですか？

A. 中核的な活動から多様化するという意図により、すべての市場参加者が同じ活動に誘導されました。銀行レベルでは多様化しているように見えますが、システムレベルでは集中リスクが生じました。

B. 中央取引相手の存在により、金融危機による被害を限定できた可能性がある

C. 中央銀行は機関間の相互接続に関するデータを持っていましたが、理解と分析が不十分であったため、このデータは分析されませんでした。

D. カウンターパーティーのカウンターパーティーが誰であるかを知ることが不可能だったため、カウンターパーティーのリスクを測定するのは困難でした

Answer: C (メッセージを残す)

説明

取引相手の取引相手が誰であるかを知ることが不可能であったため、取引相手リスクを評価することは困難でした。金融取引の連鎖が過度に長くなり、誰が誰に何を借りているのかについての中心的な透明性がなくなったため、これは事実です。銀行 A の信用は取引先の健全性に依存し、その健全性は他の取引先にも依存していました。したがって、選択肢 D は正しい記述です。

多様化を図るために、銀行は互いに似たものになり、利回りを追求して証券化商品を積み上げ、分散を追求してさまざまな種類の証券化商品を積み上げた。システム全体が、この巨大な構造商品の基礎となる資産の小さなショックの影響を受けやすくなりました。

したがって、選択肢 d」は正しいステートメントを表します。

選択肢 e」は正しいステートメントを表していません。中央銀行は機関間の相互接続に関するデータをほとんど持っていなかった。彼らは大量のOTC取引を認識していましたが、誰が誰と関係しているのか、誰がどのようなエクスポージャーを持っていたのかを把握するためのデータを持っていませんでした。

選択肢 b」は正しいステートメントを表します。取引所清算先物取引（全取引のごく一部）を除くほとんどの取引は二国間ベースで清算されました。中央取引相手（CCP）の存在は、市場参加者が互いの信頼を失わず、住宅価格、ひいては住宅ローン資産の下落によって目撃された「巻き添え被害」を失わずに済んだため、危機の影響を大幅に限定できた可能性がある。もっと封じ込められていただろう。

最新問題: 58

信用リスクに起因する損失は次のうちどれですか？

- I. 信用格下げによる債券価値の損失
- II. 債券利回りの上昇による債券価値の損失
- III. 債券発行者の債務不履行により生じる損失
- IV. 社債スプレッド上昇による損失

- A. I、III、IV
- B. II および IV
- C. I および II
- D. I および III

Answer: D (メッセージを残す)

説明

信用リスクによる損失には、信用移行およびデフォルト イベント（「デフォルト」カテゴリへの移行とみなすことができる）による価値の損失が含まれます。したがって、選択肢 d」が正解です。スプレッドや金利の変化は、市場リスク イベントの例です。

[議論: スプレッドの変化による損失は、市場リスクではなく信用リスクとして分類される可能性があるとの議論があるかもしれませんが。信用リスクと市場リスクの区別は決して完全なものではありません。]

この質問で私がそれを市場リスクと呼んだ理由は、スプレッドが2つの理由によって変化する可能性があるためです。1つは、個々の発行体の信用格付けが低下することによるものです（ヨーロッパのソブリン債で目撃したように、発行済みであるか認識されているかにかかわらず）。2つ目は、個別の発行体には何も変化がないのに、マクロのファンダメンタルズによってカテゴリ全体のスプレッドが変化するためです。例えば、地方債と国債とのスプレッドは、個々の発行体の業績に関係なく、好況時には小さく、不況時には拡大する可能性があります。明らかに、最初のケースは信用リスクであり、2番目のケースはおそらく市場リスクです。

社債全体のスプレッドの変化は、金利の変化に似ていると私は考えています。それが、私がそれを信用リスクの一部ではないと呼んだ理由です。しかし、別の見方も間違いではないかもしれない。]

最新問題: 59

リスク管理におけるモデルリスクの原因は次のうちどれですか？

- A. プログラミング エラー
- B. モデルの指定が間違っています
- C. パラメータ推定が正しくありません
- D. 上記のすべて

Answer: D (メッセージを残す)

説明

モデル リスクは、変数を推定するために構築されたモデルが誤った推定を生成するリスクです。モデルのリスクは、次のようなさまざまな要因によって引き起こされます。

- a) モデルの指定を誤った場合: たとえば、正規分布が正当化されない場合に正規分布を使用します。
- b) モデルの誤用: たとえば、債券価格を推定するために構築されたモデルを株式価格の推定に使用する
- c) パラメータ推定誤差: 特に主観的に決定されるパラメータは、重大なパラメータ推定誤差の影響を受ける可能性がある
- d) プログラミング エラー: コーディングにおけるエラーコンピュータ実装の一部としてのモデルはエンド ユーザーによって検出されない可能性があります。
- e) データ エラー: モデルの構築に使用されるデータのエラーもモデル リスクを引き起こす可能性があります。したがって、すべての選択肢がモデル リスクの原因となるため、正解は d です。

最新問題: 60

銀行持株会社 (BHC) は、投資銀行と小売銀行に投資されています。投資銀行または小売銀行のいずれかがデフォルトした場合、BHC は確実にデフォルトします。ただし、投資銀行や小売銀行がデフォルトしなくても、BHC が単独でデフォルトすることもあります。投資銀行と小売銀行のデフォルトは相互に独立しており、デフォルトの確率はそれぞれ 0.05 です。BHC のデフォルト確率は 0.11 です。

BHC と投資銀行の両方のデフォルトの確率はどれくらいですか? 投資銀行と小売銀行の両方が存続した場合、BHC がデフォルトする確率はどれくらいですか?

- A. 0.0475 および 0.10
- B. 0.11 および 0
- C. 0.08 および 0.0475
- D. 0.05 および 0.0125

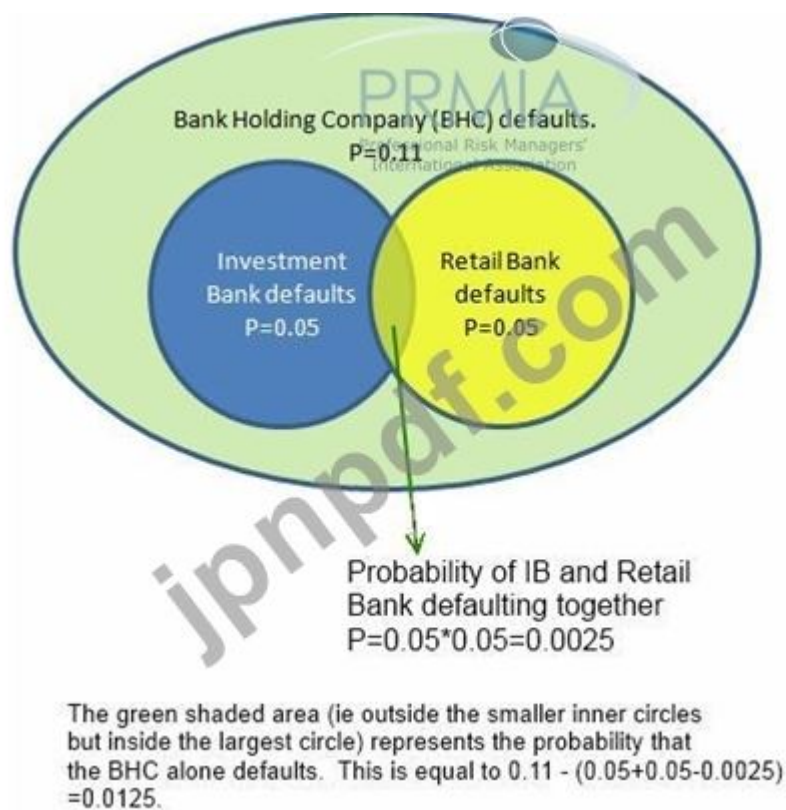
Answer: D (メッセージを残す)

説明

投資銀行が破綻すると必ず BHC も破綻するため、両者を合わせたデフォルト確率は単に投資銀行が破綻する確率、つまり 0.05 にすぎません。

投資銀行と小売銀行の両方が生き残ったとすると、BHC のみが破綻する確率は、 $0.11 - (0.05 + 0.05 - 0.05 * 0.05) = 0.0125$ となります。(これを理解する最も簡単な方法は、最大の円の下面積が 0.11 で、この大きな円の内側に 2 つの交差する円があり、それぞれの面積が 0.05 で、それらの交点が $0.05 * 0.05$ を占めるベン図を考えることです。2 つの小さな円の外側で、BHC を表す大きな円の内側の面積を計算する必要があります。

下の図を参照してください。ひどい色を許してください。



最新問題: 61

オペレーショナルリスクのモデル化に外部損失データを活用する有効なアプローチは次のうちどれですか:

- I. 内部損失と外部損失の両方を分布に当てはめることができ、資本の計算にはこれらの分布を使用した加重平均アプローチが使用されません。
 - II. 外部損失データは、シナリオ モデリングの情報を提供するために使用されます。
 - III. 外部損失データは内部損失データ ポイントと結合され、結合されたデータ セットに分布が適合されます。
 - IV. 外部損失データを使用して内部損失データ ポイントを置き換え、分布に適合する高品質のデータ セットを作成します。
- A. I、II、III
B. I および III
C. II および IV
D. 上記のすべて

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

内部損失データは、関連性があり、組織に発生した「本物」であるため、一般に最高品質です。外部損失データには、データが関連する銀行のリスク プロファイルが匿名化により一般に知られていないという重大な制限があり、計算を実行する銀行には適用できない可能性があります。したがって、外部損失データを外部損失データに置き換えることは得策ではありません。したがって、ステートメント IV は正しくありません。

説明されている他のアプローチはすべて、リスク アナリストが検討および実装する有効なアプローチです。したがって、ステートメント I、II、III は正しく、IV は正しくありません。

有効な 8010 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 8010 試験問題集！ GoShiken.com が最新の 8010 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 8010 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 8010 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/PRMIA/8010-mondaishu.html> (24230%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 62

次の記述のうち正しいものはどれですか:

I. 頻度と重大度のモデリングに使用される UoM のセットは同一である必要があります II. ビジネス III の知識に基づいた判断を使用して、単位をより大きな結合単位にグループ化できます。統計手法 IV を使用して、UoM を結合 UoM にグループ化できます。頻度と重大度のモデリングには別個の UoM セットを使用できます。

- A. I、II、III
- B. IV のみ
- C. II、III、IV
- D. 上記のすべて

Answer: C (メッセージを残す)

説明

頻度と重大度のモデリングに個別の UoM を使用することもできます。たとえば、シナリオ内のサイバー攻撃の頻度を推定するために組み合わせた UoM を使用し、より詳細な基幹業務 UoM を使用して重大度をモデル化することができます。したがって、ステートメント I は誤りですが、ステートメント IV は真です。ステートメント II は正しく、ビジネス、管理、およびビジネス環境に関する事実に基づいて単位をより大きな単位にグループ化できます。同様に、測定単位間の「距離」を使用し、互いに近い UoM を結合する統計的クラスタリング手法に基づいて、UoM をグループ化することができます。

さらに、ビジネス知識と統計アルゴリズムの両方を組み合わせて UoM を結合することも可能です。

最新問題: 63

信用リスクを測定するための条件付請求アプローチに基づいて、信用リスクに影響を与えない要因は次のどれですか。

- A. 企業のキャッシュ フロー
- B. 債務の満期
- C. 企業の資産価値の変動性
- D. 資本構成におけるレバレッジ

Answer: A (メッセージを残す)

説明

条件付請求アプローチでは、信用リスクは、債務の額面に等しい権利行使額と債務の満期に等しい満期を伴う、企業の資産価値に対するプットオプションの価値としてモデル化されます。信用リスクのコストは、レバレッジ比率、企業資産のボラティリティ、債務の満期によって決まります。キャッシュ フローは方程式の一部ではありません。したがって、選択肢「A」が正解です。

最新問題: 64

銀行全体の特定の証券で保有されているポジションに関する銀行の詳細なポートフォリオ データは、銀行のその証券のポジションの合計と一致しません。この状況ではどのようなデータ品質属性が欠落していますか?

- A. データの完全性

- B. データの整合性
- C. 監査可能性
- D. データ拡張性

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

「データ品質」という用語には複数の要素があります。つまり、データが高品質であるとみなされるためには、完全性、適時性、監査可能性などの複数の属性が必要です。これは厳密な科学ではないため、すべての専門家や教科書には、データ品質に関わるものについての異なる視点。ただし、私たちの目的のために、PRMIA 研究資料が指定するものに固執します。研究資料によると、高品質のデータを作成する属性とみなされる要素は次のとおりです。

1. 統合
2. 誠実さ
3. 完全性
4. アクセシビリティ
5. 柔軟性
6. 拡張性
7. 適時性
8. 監査可能性

研究内容の繰り返しになるため、ここではそれぞれについて説明しませんが、数値をその構成要素に分類すると、総計に結びつくはずであると言えは十分です。それが当てはまらない場合、データには整合性が欠けているため、選択肢 b]が正しい答えになります。他の選択肢はデータ品質の他の側面に対応していますが、これには対応していないため、正しくありません。

最新問題: 65

累積精度プロット:

- A. VaR 計算の正確さの尺度です。
- B. 信用リスク推定の精度を測定します。
- C. 経験的に観察されたデフォルト確率の精度を測定します。
- D. 評価精度を測定します

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

累積精度プロットは、与えられた格付けに従って債務者の相対的なランキングを考慮することにより、格付け会社によって割り当てられた信用格付けの精度を測定します。選択肢 d]が正解です。

最新問題: 66

破産状況における債務の優先順位で正しい順序は次のうちどれですか？

- I. 資本、劣後債務、優先債務
 - II. 優先債券、優先株式、株式
 - III. 担保付債務、買掛金、優先株式
 - IV. 担保付債務、DIPファイナンス、株式
- A. II および III
 - B. I と IV

C. 私

D. II、III、IV

Answer: A (メッセージを残す)

説明

破産の場合、株式の順位は最後になります。優先資本は資本の1レベル上です。シニア債務はジュニア債務と比較して最初に支払われ、担保付き債務はそれを担保する資産の範囲内で最初に支払われます (その後は無担保債務としてカウントされます)。買掛金およびその他の短期負債は、無担保債権者と同様に扱われます。保有債務 (DIP) 融資は、破産後に事業を継続するために確保された資金であるため、他のどの資産よりも上位にランクされます。

上記に基づくと、株式は最後に支払われるため、ステートメント I は年功序列の正しい順序を表していません。

同様に、DIP ファイナンスは担保付債務よりも優先されるため、記述 IV は誤りです。したがって、正しいステートメントは II と III のみであり、選択肢 **d** が正しい答えです。

最新問題: 67

PCA を実行するリスクアナリストは、差異の 80% を説明したいと考えています。最初の直交因子のボラティリティは 100、2 番目は 40、3 番目は 30 です。他に因子はないと仮定します。最終分析にはどの要素が含まれますか？

A. 1 番目、2 番目、3 番目

B. 1 番目と 2 番目

C. 最初

D. 質問に答えるには情報が不十分です

Answer: C (メッセージを残す)

説明

システムの合計分散は $100^2 + 40^2 + 30^2 = 12500$ (分散 = ボラティリティの 2 乗) です。最初の因子だけの分散は 10,000、つまり 80% です。したがって、最初の要素のみが最終分析に含まれ、残りは無視されます。

興味深いことに、この例では PCA の限界の 1 つが浮き彫りになっています。明らかに、2 番目と 3 番目の要素はボラティリティを考慮する際に重要ですが、分散を求めるためにそれらを 2 乗する効果により、実際よりも重要ではないように見えます。

最新問題: 68

リスク管理機能は次のように編成するのが最適です。

A. リスク管理としてリスクテイク機能と統合することは、組織のすべてのレベルで実行される広範な活動である必要があります。

B. リスクを取る機能とは独立してレポートを作成します。

C. リスクが取られる時点で最も近いトレーダーに直接報告します。

D. トレーディング デスクおよびその他のリスクを取るチームの一部

Answer: B (メッセージを残す)

説明

この質問が強調しようとしている点は、リスク管理機能の独立性です。独立性と客観性を維持するために、リスク機能はリスクテイク機能から分離される必要があります。

選択肢 **d**、選択肢 **e**、および選択肢 **a** は、この独立性の要件に反するため、正しくありません。リスク部門は、例えば監査委員会など、上級レベルに直接報告すべきであり、リスクテイク部門の一部であってはなりません。

最新問題: 69

信用リスクの計算では、2つの発行体の資産価値間の相関関係が次のように代用されることがよくあります。

- A. クレジット移行マトリックス
- B. 遷移確率
- C. 株式相関関係
- D. デフォルトの相関関係

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

資産収益は、デフォルトがデフォルトのしきい値を下回る企業の資産価値に関連する信用リスクモデルに関連します。複数の信用資産を含むポートフォリオの信用リスクを評価する場合、さまざまな企業の資産相関を知ることが必要になります。このデータはほとんど入手できないため、株価を使用して資産の相関関係を近似することが非常に一般的です。株式相関は資産相関の代用として使用されるため、選択肢「C」が正解です。

最新問題: 70

望ましい信用格付けを維持するために機関が保持する必要がある資本のレベルの尺度は次のうちどれですか？

- A. 株主資本
- B. 経済資本
- C. 規制資本
- D. 簿価

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

経済資本は、望ましい信用格付けを維持するために必要な資本のレベルの尺度です。規制資本とは、規制によって保持されることが求められる資本の量であり、これは経済資本とはまったく異なる場合があります。簿価は、会計規則に従って測定される資産から負債を差し引いたものを反映する会計指標であり、多くの場合、1株当たりで表されます。株主資本とは、株主に帰属する資本の額を指す狭義の用語であり、払込資本および準備金は含まれますが、長期債務やその他の非株式資金は含まれません。したがって、選択肢「B」が正解です。

最新問題: 71

分散債券ポートフォリオには3つの債券があり、デフォルト確率は互いに独立しており、1年間でそれぞれ1%、2%、3%に等しくなります。3つの債券がいずれもデフォルトしない確率を計算します。

- A. 94%
- B. 0.11%
- C. 0.0006%
- D. 2%

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

3つの債券のうち1つもデフォルトしない確率は、すべてが生き残る確率に等しい。デフォルトの相関関係はゼロなので、生存確率を単純に乗算することができます。したがって、正しい答えは、

$$94\% = (1 - 1\%) * (1 - 2\%) * (1 - 3\%)$$

最新問題: 72

オペレーショナル・リスク資本の計算に関して、バーゼル II 協定は以下の信頼水準と期間を推奨しています。

- A. 10 日間の期間にわたる 99.9% の信頼水準
- B. 10 年間にわたる 99% の信頼水準
- C. 1 年間にわたる 99% の信頼水準
- D. 1 年間にわたる 99.9% の信頼水準

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

選択肢 d) はバーゼル II 要件を表しており、他の選択肢はすべて不正解です。

最新問題: 73

二国間クローズアウトネットティングに関して正しくないのは次のうちどれですか:

- A. 未払いの正味金額はすぐに受け取るか支払うことができます。
- B. いずれかの取引相手に信用イベントが発生すると、すべての取引は直ちに終了します。
- C. すべてのトランザクションは相互に相殺されます。
- D. トランザクションはトランザクションタイプごとに分離され、それぞれの置換値で個別に即時に決済されます。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

選択肢 b)、選択肢 c)、選択肢 d) は、ISDA が推奨する二国間クローズアウトネットティングを正しく説明しています。しかし、選択肢 d) は、二国間決済ネットティングの要点であるネットティングなしの個別の取引決済を示唆しているため、不正解です。

最新問題: 74

次の記述のうち正しいものはどれですか:

- I. Altman の Z スコア方法論による高いスコアは、デフォルト リスク II が低いことを示します。プロビットまたはロジット モデルによる高いスコアは、デフォルト リスクが高いことを示します。
 - II. Altman の Z スコア方法論による高いスコアは、デフォルト リスク IV が低いことを示します。プロビット モデルまたはロジット モデルによる高いスコアは、デフォルト リスクが高いことを示します。
 - III. Altman の Z スコア方法論による高いスコアは、デフォルト リスク IV が高いことを示します。プロビット モデルまたはロジット モデルによる高いスコアは、デフォルト リスクが低いことを示します。
- A. III および IV
 - B. II および III
 - C. I および IV
 - D. I および II

Answer: (解答を表示する)

説明

プロビットおよびロジット モデルでの高いスコアはデフォルト リスクが高いことを示しますが、アルトマンの方法論ではデフォルト リスクが低いことを示します。したがって、選択肢 d) が正解です。

最新問題: 75

デリバティブの信用エクスポージャーは次の方法で測定されます。

- A. 現在の置換値
- B. デリバティブの想定元本金額
- C. デリバティブの将来予測エクスポージャープロファイル

D. 標準正規分布

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

現在の代替価値は、デリバティブ契約による信用エクスポージャーの尺度としては非常に不十分です。なぜなら、これらの商品の将来の価値は予測不可能、つまり確率的であり、将来の将来を見れば見るほど、取り得る価値の範囲が広がるからです。したがって、デリバティブの信用エクスポージャーは、信用リスクが測定される期間におけるデリバティブの期待値の分布である将来予測エクスポージャープロファイルを使用して測定されるのが一般的です。控えめに言っても、この分布の十分に高い五分位が、エクスポージャーとしてのデリバティブの「ローン相当額」として採用されます。選択肢「C」が正解です。

デリバティブ契約の想定元本価値は一般に非常に高くなる傾向があり、その経済的価値やカウンターパーティのエクスポージャーとは無関係です。したがって、想定元本価値は関係ありません。

最新問題: 76

企業のデフォルトのハザード率が 10% で、その社債のリスクフリーレートに対するスプレッドが 800 bps である場合、期待される回収率はいくらかでしょうか？

- A. 40.00%
- B. 20.00%
- C. 8.00%
- D. 0.00%

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

回収率、デフォルトハザード率（平均デフォルト強度とも呼ばれる）、および債務スプレッドは、 $\text{ハザード率} = \text{スプレッド} / (1 - \text{回収率})$ という式によって関連付けられます。したがって、特定のデータに暗黙的に含まれる回収率は $= 1 - 8\% / 10\% = 20\%$ となります。

有効な 8010 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 8010 試験問題集！ GoShiken.com が最新の 8010 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 8010 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 8010 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/PRMIA/8010-mondaishu.html> (24230%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 77

オペレーショナル リスク資本を決定するための基本的な指標アプローチでは、オペレーショナル リスク資本は次と等しくなります。

- A. 過去 3 年間の平均総収入 (プラスの年のみを考慮) の 15%
- B. 過去 3 年間の平均純利益 (プラスの年のみを考慮) の 15%
- C. 過去 3 年間の平均総収入 (プラスの年のみを考慮) の 25%
- D. 過去 5 年間の平均総収入の 15%

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

選択肢 **a**」が正解です。バーゼル II 文書によると、基本指標アプローチを使用する銀行は、プラスの年間総収入の一定割合 (アルファで示され、現在は 15%) の過去 3 年間の平均に等しいオペレーショナル リスクに備えた資本を保有しなければなりません。年間総収入がマイナスまたはゼロである年の数字は、平均を計算するとき分子と分母の両方から除外する必要があります。

最新問題: 78

社債について、次の記述のうち正しいものはどれですか。

I. 信用スプレッドはデフォルト率と回収率 II の積に等しい。企業の格付けがアップグレードされると、スプレッドは拡大します。III. 回収率とデフォルト確率はどちらも景気循環に関連しており、互いに逆方向に動きます。IV. 社債のスプレッドはデフォルトのリスクと特定の銘柄の流動性の両方の影響を受けます。

- A. I、II、IV
- B. III および IV
- C. III のみ
- D. IV のみ

Answer: B (メッセージを残す)

説明

信用スプレッドは、デフォルト・レートとデフォルト時の損失の積、言い換えれば、デフォルト・レート \times (1 - 回収率)に等しい。これは、デフォルト率と回復率を掛けた値と等しくありません。したがって、ステートメント I は正しくありません。

格付け会社によって格付けが引き上げられると、スプレッドは縮小し、拡大しません。したがって、ステートメント II は正しくありません。

回収率とデフォルト確率はどちらも景気循環に関連しており、逆方向に動きます。経済不況ではデフォルト率の上昇と回収率の低下が見られ、景気拡大によりデフォルト率が低下し、デフォルトが発生した場合の回収率は上昇します。したがって、ステートメント III は正しいです。

債券スプレッドにはデフォルトのリスクだけでなく、社債の場合は流動性も考慮されます。したがって、ステートメント IV は正しいです。

最新問題: 79

一般化パレート分布は、オペレーショナル リスクのコンテキストで使用される場合、以下をモデル化するために使用されます。

- A. 末尾イベント
- B. 平均損失
- C. 予期せぬ損失
- D. 予想される損失

Answer: A (メッセージを残す)

説明

一部のリスク専門家は、オペレーショナル・リスクのテール・リスクまたは極端なイベントをモデル化するために極値理論の使用を提案しています。一般化パレートモデルまたはしきい値超過ピーク (POT) モデルは、極値分布のモデル化によく使用されるため、選択肢 **a**」が正解です。

最新問題: 80

次の記述のうち正しいものはどれですか:

- I. 遷移行列は、証券がその存続期間中にある格付けクラスから別の格付けクラスに移行する確率です。
- II. 限界デフォルト確率とは、特定の期間の開始時の生存率を考慮した場合の、その期間におけるデフォルトの確率を指します。
- III 限界デフォルト確率は、対応する累積デフォルト確率よりも常に大きくなります。
- IV. 一般に、回収率が低い場合、債務不履行による損失は大きくなります。

A. I および III

B. I、III、IV

C. II および IV

D. I および IV

Answer: C (メッセージを残す)

説明

ステートメント I は間違っています。推移行列は、期間の開始時に特定の格付けを条件として、期間 (通常は 1 年) の終了時に特定の格付けセットに移行する確率を表します。これは個々の証券については言及しておらず、また、その証券の存続期間全体を通じて他の格付けに移行する可能性についても言及していません。

ステートメント II は正しいです。限界デフォルト確率は、その年の初めに生存していることを条件とした、その年のデフォルトの確率です。

ステートメント III は正しくありません。デフォルトの累積確率は、デフォルトの限界確率よりも常に大きくなります。ただし、両者が等しくなる 1 年目を除きます。

ステートメント IV は正しいです。LGD = 1 - 回収率。したがって、回収率が低いということは、LGD が高いことを意味します。

最新問題: 81

KMV ムーディーズの期待デフォルト頻度 (EDF) を計算するアプローチでは、企業の債務不履行は次の場合に発生する可能性があります。

A. 1 年間の予想資産価値は負債総額を下回ります

B. 資産価値が短期負債を下回るレベルに達する

C. 資産価値が総負債を下回るレベルに達する

D. 資産価値が短期負債と負債総額の間レベルに達する

Answer: D (メッセージを残す)

説明

KMV アプローチが依存する観察された事実は、企業が債務不履行に陥るのは、負債が資産を上回っている場合ではなく、資産価値が短期負債と負債総額の間どこかにある場合であるということです。実際、

KMV 手法における「デフォルトポイント」は、短期負債に長期負債の半分を加えたものとして定義されます。1 年間の資産の期待値とこの「デフォルト点」との差を、資産価値の標準偏差で表すと、「デフォルトまでの距離」と呼ばれます。

したがって、選択肢 d) が正解です。他の選択肢は間違っています。

最新問題: 82

次の記述のうち正しいものはどれですか:

I. 信用リスクと取引相手リスクは同義です

II. カウンターパーティリスクとは、デリバティブ取引におけるカウンターパーティの不履行による偶発的リスクです。III. カウンターパーティリスクは、融資不履行のリスクまたは直接貸付された資金によるリスクです。IV. デフォルト時のエクスポージャーは市場の動向に依存するため、信用リスクを見積もることが困難です。

A. II および III

B. I および II

C. II

D. III および IV

Answer: C (メッセージを残す)

説明

信用リスクとは、借り手が貸したお金を滞納した場合のリスクです。一方、カウンターパーティリスクは、デリバティブ取引のカウンターパーティが、取引がインザマネーの時点で支払えないリスクです。

したがって、信用リスクは銀行帳簿に関係し、カウンターパーティリスクは取引帳簿に関係します。

信用リスクとカウンターパーティ・リスクは、カウンターパーティ・リスクの場合、原資産となるデリバティブの価値に応じてリスク額が変動するという点で異なります。ほとんどのスワップやその他のデリバティブの価値は開始時にほぼゼロであるため、カウンターパーティ・リスクは通常ゼロから始まります。時間が経つにつれて、原資産の価格が変動すると、一方の当事者がもう一方の当事者にお金を支払うことになります。お金を借りている当事者の財務状況が悪化すると、相手方に損失が生じ、カウンターパーティリスクが発生する可能性があります。

カウンターパーティリスクは、貸株業務やレポ取引からも発生する可能性があります。

一方、信用リスクは、借り手、またはローンを組んだり、当座貸越やその他の信用枠を持っている銀行の顧客による債務不履行の伝統的なリスクです。

したがって、信用リスクと取引相手リスクは異なるため、記述 I は不正確です。

カウンターパーティリスクは、カウンターパーティとの取引が最終的にインザマネーとなり、カウンターパーティがデフォルトした場合にのみ発生するという意味で、カウンターパーティリスクは「偶発的」であるため、ステートメント II は正しいです。

ステートメント III は正しくありません。声明では信用リスクについて説明している。

供述 IV は、貸付金に対するエクスポージャーが知られているため、誤りです。将来のデリバティブのエクスポージャーは見積もることが難しく、原資産の価値が変化するにつれて未払いのお金から支払われるお金に変わる可能性さえあります。

最新問題: 83

社債のデフォルトの累積確率は、初年度は 20%、2 年目は 45% です。1 年目にデフォルトがないことを条件として、2 年目に債券がデフォルトする月間限界確率はいくらですか？

A. 3.07%

B. 2.60%

C. 15.00%

D. 31.25%

Answer: A (メッセージを残す)

説明

限界デフォルト確率は、前の期間の終わりまで存続することを条件とした、特定の期間におけるデフォルトの確率であることに注意してください。デフォルトの累積確率は、デフォルトがいつ発生したかに関係なく、ある時点までのデフォルトの確率です。期間 1、2...n の限界デフォルト確率が p_1 、 p_2 ... p_n の場合、デフォルトの累積確率は $C_n = 1 - (1 - p_1)(1 - p_2) \dots (1 - p_n)$ として計算できます。

この質問については、方程式 $[1 - (1$

$- 20\%)(1 - P2) = 45\%]$ (P2 の場合)。これを解くと、2 年目のデフォルトの限界確率は 31.25% となります。

これは年間の限界債務不履行確率であるため、これを月次の数値に変換する必要があります。これは、M1 が月次の限界債務不履行確率である次の方程式を解くことで実行できます。

$1 - 31.25\% = (1 - M1)^{12}$ 、M1 = 3.07% を意味します

最新問題: 84

バーゼルの枠組みでは、オペレーショナル リスク モデリングに次の測定単位 (UoM) のどれを使用することが許可されていません。

- I. 法人に基づく単位
 - II. イベントタイプに基づく UoM
 - III. 地理に基づく単位
 - IV. 事業分野に基づく単位
- A. I と IV
 - B. III のみ
 - C. II のみ
 - D. 上記のどれでもない

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

オペレーショナル リスクの測定単位は、賢明なモデリングの決定を可能にする、リスクの同種のグループ化です。たとえば、規制上の罰金のリスクなど、一部のリスクはファットテールである可能性があります。他のリスクには有限の尾部がある可能性があります。たとえば、物的資産への損害リスク (DPA) は、問題の資産の価値に限定される場合があります。

さらに、リスク報告は事業部門、法人、または地域単位で行う必要がある場合があります、それを実行できるようにするには、リスク モデリングの演習で適切なレベルの粒度を把握する必要があります。適用される粒度のレベルは「測定単位」(UoM) と呼ばれ、測定単位を表すディメンションとして上記にリストされたすべての選択肢を採用しても問題ありません。

法人、リスクの種類、地域、ビジネス、その他のディメンションを同時に使用することは完全に可能であり、可能である可能性さえあることに注意してください。ただし、その場合、非常に多くの単位の組み合わせが発生する可能性があります。この問題は、その後、より粒度の高い UoM をより大きな UoM にグループ化することで対処でき、最終的には頻度と重大度の推定に使用できます。

最新問題: 85

銀行は、現在 150 万ドルの価値がある住宅を購入するために、住宅を担保として住宅購入者に 100 万ドルの融資を行います。その地域の住宅価格の収益の変動率 (正規分布すると仮定) は、年間 10% と評価されます。住宅購入者の債務不履行の予想確率は 5% です。

銀行がこのローンで前払いされた元本よりも少ない額を回収する確率はどれくらいですか。住宅購入者の債務不履行の確率は住宅の価値とは無関係だと仮定しますか？

- A. 1% 以上
- B. 1% 未満
- C. 5% 以上
- D. 0

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

住宅購入者双方がデフォルトし、住宅価格が100万ドル未満に下落した場合、つまり価格が50万ドル以上不利に変動した場合、銀行はこのローンの元本を回収できなくなります。

$-50 \text{ 万ドル} / 15 \text{ 万ドル} = -3.33$ 。(150,000 はドルで表した 1 年間のボラティリティ、つまり 150 万ドル * 10% であることに注意してください)。

これら両方のことが同時に起こる確率は、単に 2 つの確率の積であり、そのうちの 1 つは 5% であることがわかっています。もう一方も確かに小さい数字であり、両方のことが同時に起こる確率は 1% 未満であることは直感的に明らかです。

より正確な答えを求めるには、 -3.33 の左側の標準正規曲線の下面積を計算することで、住宅価格が標準偏差 3.33 だけ下がる確率を計算できます。これは確かに非常に小さい数字 (実際には $\text{NORMSINV}(-3.33)=0.00043$ に等しい) であり、これに住宅購入者の債務不履行確率 5% を掛けると、確実に 1% 未満になります。したがって、選択肢 B が正解です。

最新問題: 86

ある金融機関は、必要な経済資本を削減するために事業部門を削減することを検討しています。

結果として必要資本が削減される適切な尺度は次のうちどれですか？

- A. 検討中の事業部門の増分資本
- B. 検討中の事業単位の比例資本
- C. 当該事業部門が貢献した総収入の割合
- D. 検討中の事業単位の限界資本

Answer: (解答を表示する)

説明

増分資本 (または状況に応じて増分 VaR) は、ポートフォリオに特定の変更が加えられた場合の資本 (または VaR) 要件の変化の尺度です。これは、「前」と「後」のアプローチを使用します。資本要件または VaR が変更なしでどのようになるか、および変更後はどうなるかを調べます。違いは、増分資本または増分 VaR です。これは、ポジションの変更など、特定のアクションの結果としてのリスクの変化を測定するのに役立ちます。

一方、限界資本または VaR は、ポートフォリオ内の個々のポジションに割り当てることができるように、資本要件または VaR を細分化する方法です。ポートフォリオ内のすべてのポジションの限界資本または限界 VaR の合計が、合計所要資本または合計 VaR となります。なお、限界 VaR は成分 VaR とも呼ばれます。

したがって、増分資本がこの質問に対する正しい答えです。他の選択肢は間違っています。試験では、質問の表現が異なる場合があるので、増分資本と限界資本の違いに留意してください。これらの用語が平易な英語で何を意味するかを考えると、少し混乱する可能性があります。

最新問題: 87

バーゼル II で定義されているオペレーショナル リスクでカバーされない損失は次のうちどれですか？

- A. 地震
- B. 太い指の損失
- C. システム障害
- D. 戦略的計画

Answer: D (メッセージを残す)

説明

運用リスクは、内部プロセス、人員、システムの不適切または失敗、または外部イベントによって生じる損失のリスクとして定義されません。この定義には法的リスクが含まれますが、戦略的リスクと風評リスクは除外されます。

したがって、不適切な戦略計画による損失は、運用リスクの一部にはなりません。選択肢 d」が正解です。
なお、オペレーショナルリスクの定義では、自然災害等による物的資産の損失・損傷により生じる損失として、洪水、地震等が対象となります。

最新問題: 88

オペレーショナル リスク損失イベントの頻度分布は、次の分布のどれによってモデル化できます。

- I. 二項分布
 - II. ポアソン分布
 - III. 負の二項分布
 - IV. オメガの分布
- A. I、II、III
 - B. I および III
 - C. I、III、IV
 - D. I、II、III、IV

Answer: A (メッセージを残す)

説明

二項分布、ポアソン分布、および負の二項分布はすべて、損失イベントの頻度分布をモデル化するために使用できます。オメガ分布はこの目的には使用されないため、選択肢 d」が正解です。

また、負の二項分布には二項分布またはポアソン分布よりも多くのパラメーターがあるため、最良のモデル適合が得られることにも注意してください。ただし、実際には、実用性の理由と、そのような状況での主要なモデルのリスクが誤った基礎となる分布の選択から発生するわけではないという事実により、ポアソン分布が最もよく使用されます。

Valid 8010 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing 8010 Exam! GoShiken.com now offer the **newest 8010 exam dumps**, the GoShiken.com 8010 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com 8010 dumps with Test Engine here: <https://www.goshiken.com/PRMIA/8010-mondaishu.html> (242 Q&As Dumps, **30%OFF Special Discount: Freepdfdumps**)